副市長レビュー（春）協議事項調書

1 部局名 (課名)	市民部文化振興担当 (創造都市・文化振興課)	
2 協議事項 (案件名)	浜松市創造都市推進事業補助金の見直しについて	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> ● みんなのはままつ創造プロジェクト(2012～2018)、浜松市創造都市推進事業補助金(2019～)を通じ、2023年度までの11年間で累計293件、216,050千円を支援した。 ● 創造的な活動の立ち上げ支援、活性化支援などにおいて十分な成果を果たしたと考える。 ● 音楽創造都市推進会議から、組織改正を踏まえた見直しの必要性について指摘された。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 提案しやすい制度であり、環境や農業など、多岐にわたる提案がなされる。 ● 創造都市・文化振興課や浜松アーツ&クリエイション(以下、浜松A&C)の所掌を超えた提案が散見され、判断や対応が難しく、専門的な伴走支援ができない。 	
5-1 方向性の提案 (目指すべき姿)	市民活動団体等が提案しやすい部分は維持しつつ、音楽・アートをはじめとした文化芸術活動に対象事業を絞り、音楽家やアーティストなどの創造的活動支援を強化する。また、立上げ支援と大規模事業へも対応させ、メリハリを明確にした補助制度に再構築する。	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項 (妥当性、必要性、有効性など)	<p>補助金の方向性として、以下のように特化していくことの可否</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「音楽創造都市・浜松」の推進に資する文化的取組を助成対象の中心としていくこと ● 浜松A&Cによる伴走支援も文化芸術に関するものに集中させること 	
6 結果	☐ 提案どおり進める ☐ サマーレビューで審議 ☒ 提案内容を一部見直して進める ☐ 再度、調査研究等を行い検討 ☐ その他	<p>具体的内容</p> <p>採択事業の自立につながるよう、制度を再検討すること</p>
	7 その他	